

平成28年度決算に係る

定期監査調書

平成29年5月

鳥取県立総合療育センター

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	2 頁
5	役付職員の調べ	2 頁
6	主な事業に関する調べ	3 頁
7	収入証紙取扱額調べ	8 頁
8	収入事務処理状況調べ	8 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	10 頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	11 頁
11	不納欠損額調べ	11 頁
12	負担金、交付金及び委託料支出状況調べ	11 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	19
14	財産に関する調べ	20 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	24 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	24 頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	25 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	26 頁
19	寄附物件の受納状況調べ	26 頁
20	備品の処分状況調べ	27 頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	28 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
22	職員旅費の執行状況調べ	29 頁
	(1) 旅行伺いの事前承認	
	(2) 旅費概算払の精算等	
	(3) 旅費の計算	
	(4) 旅費の適正執行の取り組み状況	
23	当年度における業務の概要	30 頁
24	利用者に関する調べ	34 頁
	(1) 月別利用者の調べ	
	(2) 近年の利用者の状況調べ	
	(3) 地域別利用者の状況調べ	
25	肢体不自由児及び重症心身障害児(者)に関する調べ	35 頁
	(1) 利用者の病類調べ	
	(2) 利用者の年齢調べ	
26	実習生・研修生の受入状況調べ	36 頁
27	使用料(診療費)の請求等の状況調べ	37 頁
28	主な施設の整備状況調べ	38 頁
○	意見、要望等	38 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1)指摘事項

該当なし

(2)監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

指摘事項	療育体制の強化について 総合療育センターでは、毎年多くの看護師・保育士が産休・育休等を取得するなか、代替職員が確保できず、人員不足となっています。 このような状況を招かぬよう、育休・産休等を見込んだ職員配置を行うべきであります。
現 状	専門職の産休・育休に対しては、すみやかに代替職員の配置に係る人事協議を行っているが、非正規雇用であることから応募者がなく、欠員状態が慢性化している。このため、代替職員の職種を変更したり、資格の不要な補助職に対象を拡大するなどして人員配置をしている。

3 組織及び業務調べ

局(所)名	課名	課 の 主 な 所 掌 事 務
総合療育センター	事務部	<ul style="list-style-type: none">・人事、財産管理、委託業務監理・予算、決算、収入、支出関係業務・各種法令に基づく届出・申請・報告、その他一般庶務に係る業務
	地域療育連携支援室	<ul style="list-style-type: none">・地域・外部関係機関との連絡調整、情報の収集・発信・医療ソーシャルワーカーによる患者・利用者の支援業務・障がい児地域療育等支援事業・障がい児相談支援事業
	医務部	<ul style="list-style-type: none">・診療業務(小児科、リハビリテーション科、精神科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科)・調剤業務、臨床検査業務、画像診断のための撮影業務、栄養管理業務
	リハビリテーション部	<ul style="list-style-type: none">・理学療法、作業療法、言語聴覚療法、心理療法に係る評価及び訓練
	看護部	<ul style="list-style-type: none">・病棟における入所児の看護業務及び診療介助業務・外来における診療介助、処置、説明、カルテ管理、受診受付関係業務
	社会参加部	<ul style="list-style-type: none">・入所児にかかる日常生活支援、入退所支援、院内行事の企画実施・外部関係機関との連絡調整
	通園部	<ul style="list-style-type: none">・医療型児童発達支援事業(旧肢体不自由児通園事業) 就学前の在宅障がい児に対する、日常生活動作訓練、機能訓練、療育指導及び相談対応業務・生活介護事業(旧重症心身障害児(者)通園事業) 在宅の重症心身障がい者等に対する、日常生活動作訓練、機能訓練、療育指導及び相談対応業務

4 職員の定員、現員調べ

(平成29年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該 年度	28.4.1 現 在							
定 員	26	26	69	71	0	0	95	97	
現 員	(4)	(3)	(5)	(5)	(0)	(0)	(9)	(8)	【育休7】[事務]主事1、児童指導員1 【技術】看護師3、言語聴覚士1、作業療法士1 【休職1】[事務]主事1 【自己啓発休業1】[事務]主事1
過不足(△)	2	△ 1	3	2	1	1	6	2	【事務】主事超過3(育休代替1、休職代替1、自己啓発休業代替1)、看護部保育士欠員2、社会参加部保育士超過1(リハ部言語聴覚士欠員代替) 【技術】看護師超過1(看護部保育士欠員1を振替)、作業療法士超過1(育休代替)、言語聴覚士欠員1、医師超過2(定数借1、枠外1) 【現業】介助員超過1(看護部保育士欠員1を振替)
任期付職員	0	0	1	1	0	0	1	1	【技術】育休代替任期付職員:看護師1
臨時職員	0	2	0	0	0	0	0	2	
非常勤職員	5	6	8	8	6	6	19	20	【育休】[技術]看護師1 【予算措置20】[事務]MSW1、相談支援員1、保育士2、事務補助1 【技術】医師2(1次)、看護師3(うち1は育休代替、1次)、歯科衛生士2、医師事務補1 【現業】介助員5、現業技術員1

5 役付職員の調べ

(平成29年5月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
院長	汐田 まどか	年 1 月 1	継続勤務期間 22年1月
副院長	吉田 一成	1 1	
副院長 兼社会参加部長			
兼通園部長 兼地域療育連携支援室長	福谷 紀男	1 1	
事務部長	本家 進	1 1	出納員
看護部長	湯浅 良恵	2 1	
看護師長	足立 裕季子	4 1	継続勤務期間 8年1月
看護師長	杉岡 智子	0 1	
事務部次長	妹尾 充美	2 1	
医務部長	佐竹 隆宏	2 1	
リハビリテーション部長	片桐 浩史	6 1	継続勤務期間 7年1月
リハビリテーション部課長補佐	川谷 歩	1 1	継続勤務期間 29年1月
看護部副看護師長	板谷 純子	1 1	継続勤務期間 13年1月
看護部副看護師長	前川 敦美	1 1	継続勤務期間 8年1月
看護部副看護師長	坪野 弘美	1 1	継続勤務期間 14年1月
看護部副看護師長	木村 弘子	1 1	継続勤務期間 9年4月
通園部課長補佐	林 瞳子	0 1	

6 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算 (見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
児童福祉法に基づく医療型障害児入所施設としての肢体不自由児入所及び重症心身障害児入所	335,600	929	931	333,740
将来ビジョン	※総合療育センター費の中で当該事業を実施			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア)目的

- ・障がい児への療育を行い、将来の地域生活に向けて必要なあらゆる支援を行う。

(イ)事業の実施状況

- ・概要: 障がいのある入所児への医療の提供及びリハビリテーション、外出等の生活自立訓練、豊かな生活を送るための様々な年間行事等を実施している。また、通過型施設として、児の卒後の地域生活移行を目指した支援を行っている。
- ・入所児童数 平成28年4月～12月平均 14.8人(平成27年度月平均 14.3人) ※34ページ参照
- ・施設の中での生活が豊かになるよう、花火大会やクリスマス会、餅つき、豆まき、映画鑑賞などの行事を行った。
- ・入所児と家族のふれあいのため、ボランティア団体と協働し夏祭りやコンサート等を数多く実施した。
- ・入所児の重症化に伴い、医療的ケア・処置が増加してきている中、細やかな観察により、異常を早期に発見し、体調管理に努めて生活の広がる行事参加等ができるように調整している。

イ 平成28年度実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・在宅の子どもたちが経験しているようなイベントにも積極的に参加し、いろいろな感動を得ることができるような取り組みを行った。(例: サッカーガイナーレの試合を保護者と一緒に観戦)
- ・外出体験を通して、それぞれの児童の発達課題、「店員とのコミュニケーションを取る」「自分で物を選ぶ」「遠出ができる」等の目的が達成できるような試みを実施した。

ウ 成果

- ・普段感じることがないような多くの人の歓声、プロの動き等に触れ、自分たちもやってみたい、もっと参加してみたいというような意欲を示す児童、寝たきりだけど普段より体調管理のためにつけているモニターの値が安定している児童等、障がいの状況は違っていてもそれが楽しみ、感動している姿が多く見られた。
- ・それぞれの発達課題がクリアでき、次の発達課題へ進むことができたり、外出体験を喜んでいる姿がみられるなど、将来の地域生活に向けたスマールステップを確実に歩むことができた。
- ・大学病院で長期入院となっている重症児1人の新規受入を行った。

エ 課題

- ・入所児童が減少傾向であり、今後も、入所者は大きく増加するような状況にはない。
このような中で、重度の心身障がい児・者の地域での生活を支援するため、総合療育センターの支援体制のあり方を検討し地域に出かけていくことも含めて検討する必要がある。
- ・子育て世代の看護師が多く、育児支援や産休・育休への対応として、院内保育や育休代替正職員看護師や任期付職員配置などにより対応しているが、今後、さらにワークライフバランス、部分休業・育児短時間勤務などにより夜勤看護師の不足がさらに見込まれ、看護師・専門職の確保が喫緊の課題となっている。

事業名	決算 (見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
障害者総合支援法に基づく短期入所	335,600	929	931	333,740
将来ビジョン	※総合療育センター費の中で当該事業を実施			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア)目的

- ・地域で生活する医療ケアが必要な障がい児(者)の短期入所を受け入れ、その家族のレスパイト(日常の介護からの一時的解放、休息)や冠婚葬祭等の対応が可能となるよう支援する。

(イ)事業の実施状況

- ・概要: ニーズが非常に高いため、受入ベッド数(6床)を拡大し、安全に受け入れできる範囲で最大限の受け入れを行っている。
- ・利用者数 平成28年4月～12月平均 6.7人／日
(平成27年度月平均 6.8人／日)

イ 平成28年度実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・本年度は、センター内ワーキンググループで運営上の課題を整理、利用者向けの利用ルールを細かく策定し、利用者説明会を開催した。
- ・医療型短期入所(ショートステイ)事業について、県と共同して新たに博愛病院への説明会を行い、平成29年度から医療型短期入所(ショートステイ)を受け入れ実施する運びとなった。これにより西部地区で医療型短期入所(ショートステイ)は従来当センターの他は労災病院のみであったが、博愛病院も加わる見通し。
- ・大学病で長期入院となっている重症児の在宅移行に向けて、2人の短期入所利用の調整を行った。

ウ 成 果

- ・本年度は平均6.7人／日を受け入れ、在宅支援の一助となった。
- ・重症児の在宅支援として、新規の短期入所利用者の受け入れを行った。

エ 課 題

- ・重症心身障がい児・者の在宅生活を支えている家族のレスパイト(休息)のための短期入所は需要が多く、定数6床以上を超えるようにしている。利用希望者は超重症児者が多く、リスクが高いため濃厚できめ細かいケアが必要であり、看護上の労力が非常に大きい。しかしながら、これに対する診療報酬・福祉報酬が見合わない事や重症児者の看護ができる人材不足等のため、他施設での受入れが広がらない現状がある。(28年診療報酬改定により一部改善)
- ・短期入所(ショートステイ)利用前提での超重症患者の地域生活移行が進んだ結果、月のうちのほとんどを当センターのショートステイとして過ごす患者が増加した。このため新規のショートステイ利用を受けることが困難な状況が生じており、これをどうしていくのかという検討が必要である。
- ・夜勤のできる看護師の不足により、利用者の受入を制限せざるをえない場合が出てきている。

事業名	決算 (見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
医療保険による入院	335,600	929	931	333,740
将来ビジョン	※総合療育センター費の中で当該事業を実施			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア)目的

- ・治療のため、医療保険により診療・手術・リハビリ等を行う。
- ・また、訓練評価や保護者の技術習得のため、保護者同伴入院を行っている。

(イ)事業の実施状況

- ・概要：年間を通して実施しているが、特に保護者同伴での入院は、夏休み等の長期休業中が多い。また、治療の1つの方法である手術がセンターで実施可能であると判断した症例については、センター手術室で行っている。
- ・利用者数 平成28年4月～12月平均 1.7人／日(平成27年度月平均 3.6人)
- ・手術件数 3件

イ 平成28年度実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・有期有目的入所の取り組み

入所 5件

※「有期有目的入所」とは、短期間に集中的な訓練や評価を行うことなどを目的とした入所であり、新たな入所形態として制度として認められ、診療報酬に加えて障害児施設給付費が支給される仕組み。

- ・先進施設視察を実施しワーキンググループを設置して、「有期有目的入所」に取組み、5例を実施した。従来より福祉的な観点で個別支援計画を立て、クリティカルパスを作成し退所後も地域の医療機関等と連携する仕組みづくりに資すると考えられる。

ウ 成 果

- ・有期有目的入所により、多職種が連携して目標設定された療育に取り組み成果があった。

エ 課 題

- ・成人の重症者は身体の機能が衰えていくため、状態がなかなか改善せず、保険入院が長期になるケースがあり、今後どのように対応していくかが課題である。
- ・有期有目的入所は手続き等が複雑であり、関連機関の対応にも時間がかかる。

事業名	決算 (見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
外来診療	335,600	929	931	333,740
将来ビジョン	※総合療育センター費の中で当該事業を実施			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア)目的

- ・児童の発達の遅れ、身体・知的障がい等幅広く障がい児の外来診療を行うことにより、地域の障がいのある児童に対する医療サービスの提供を行う。

(イ)事業の実施状況

- ・概要：外来診療として、小児科、整形外科、リハビリテーション科、児童精神科、歯科の各科の診察を実施している。

イ 平成28年度実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・小児の発達障がいでは、従前から保育士加配や通級指導教室の利用の適否判断において医学診断や診断書に頼る傾向があつたが、現場裁量により必要な支援を提供できる体制へと進展できるよう、アセスメントや対応について西部地区9市町村教育委員会を訪問し協力を依頼した。
- ・鳥取大学小児在宅支援センター(H28.11.1鳥取大学医学部附属病院内に開設)と平成29年1月20日に協議を行い、在宅で生活している重症心身障がい児者やNICU等から在宅生活へ移行していく医療的ケア児などへの、支援者の養成、支援スキルの伝達など、支援体制づくりについて検討した。当センターは、保育スキル、小児リハビリのスキルについてノウハウの提供を行う。

ウ 成 果

- ・外来利用児の保育園での保育士の加配については、診断書がなくても現場での困り感に応じ、園と行政、関係機関でのアセスメントをもって対応できるようになってきている。
教育機関における発達障がい児アセスメントの実施については、今だ診断書に頼る部分が大きく、教育委員会への文書及び訪問による現状説明と対応依頼により、まず意識づけを行った段階。
- ・重症心身障がい児者にかかりつけ医をもってもらう取り組みを数年来行っており、在宅クリニックなどを中心にかかりつけ医との連携が少しずつ広がっている。また、鳥取大学小児在宅支援センターと1月に協議を行った結果、課題を確認し協力体制を構築することができた。

エ 課 題

- ・発達障がい及び関連する不適応状況により児童精神科を受診する患者が急増し、他に受け入れ医療機関が少ないため、児童精神科医師が時間外まで診療にあたる事態となっている。地域精神科医療の課題として、大人の発達障がいの治療に対応できる医療機関と医師を増やし、児童期からの移行先を地域につくる必要性が生じている。(12月に西部福祉保健局、鳥取大学医学部精神科と協議を行い、3月に大人の発達障がい支援ネットワーク勉強会を立ち上げ、医師、医療関係者、福祉関係者の合同会議を行う予定。)
- ・発達障がいについては、保育・教育の評価・対応スキルをさらに向上してもらう必要がある。また思春期青年期以降は地域精神科医療の課題として、子どもから大人まで切れ目なく、必要な時にタイムリーに支援が受けられる体制を地域に構築していくシステムが必要である。

事業名	決算 (見込)額	財源内訳					
		国庫支出金	一般財源	その他			
障害者総合支援法に基づく生活介護事業 〔施設名称:はっぴフレンド〕	335,600	929	931	333,740			
将来ビジョン	※総合療育センター費の中で当該事業を実施						
(概要)							
ア 目的及び事業の実施状況							
(ア)目的							
・在宅の重症心身障がい者等の生活を支え、心身機能の維持増進と生活の質の向上を図る。							
(イ)事業の実施状況							
・概要: 在宅の重症心身障がい者等の健康管理、日中の過ごし方の充実を目的に支援している。							
・契約者数 8人 (いずれの方も超重症心身障害者、障害支援区分6に該当)							
・1日平均利用者数 平成28年4月～12月 2.9人／日 (平成27年度 3.2人／日)							
・集団での活動(外出・創作等)を積極的に行い、カフェの実施や交流行事等を行い、センター内や地域に開かれた活動を行った。 例:各利用者の誕生日に希望される品物を購入するため、イオン等に買い物外出を行った。							
はっぴいでカフェを開き、センター利用者や職員をもてなした。終了後は実施報告のポスターを作成し、センター内に掲示してはっぴいの活動を知ってもらった(毎月実施、1回あたり約30人の参加者あり)							
・米子市内の生活介護事業所「みんなの処」との交流行事を行い、お互いの施設を訪問して交流を深めた。(6月ボウリング大会、11月はっぴいバー)							
・米子市障がい者アート展に展示する作品を作り、米子市美術館に展示会を見に行った(9月)							
・自宅や他施設での介助の方法、介助軽減について提案、援助した(例:変形予防や排痰のための姿勢管理、エアマットやクッションの購入及び車いすの調整等)							
イ 平成28年度実施に当たり改善等に取り組んだ点							
・看護師休暇時や呼吸リハビリテーション、姿勢調整及び摂食評価等のため、看護部、リハビリテーション部職員の協力を受け、円滑な運営に努めた。							
・スタッフミーティングの定例開催、送迎や災害対応マニュアル等の各種マニュアルの作成及び修正、スタッフ勉強会等を行い、サービスの質の向上や効率化を図った。							
・在宅での利用者の健康管理、家族の介護負担軽減のため、はっぴい以外のサービス利用につながるよう情報提供をしたり、関係機関と調整した。							
ウ 成 果							
・利用者送迎、受入れ、医療ケア等、年度当初の計画どおり実施できた。							
・様々な活動が展開でき、活動時間がより充実した。また、職員のミーティング時間も確保され、協議や情報共有がしやすくなった。							
・個別支援会議前の保護者の聞き取り時に、在宅での生活状況や困っていることを聞き取り、ヘルパーや訪問入浴等のサービスの情報提供及び関係機関との調整を行った。また、訪問看護の利用につながった事例が1件あった。							
エ 課 題							
・地域に医療的ケアが必要な方が利用できるサービスは限定されており、在宅生活の充実のため、保護者や関係機関等と協働していくことがより必要となっている。							
・医療的ケアが多く、日中活動の時間の確保や集団活動ができにくい状況になりつつある。							

事業名	決算 (見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
児童福祉法に基づく医療型児童発達支援センター 〔施設名称:のびっこワールド〕	335,600	929	931	333,740
将来ビジョン	※総合療育センター費のなかで当該事業を執行			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア)目的

- ・就学前の在宅障がい児の発達促進を図るとともに、家庭や地域での育児・療育を支援する。

(イ)事業の実施状況

- ・概要
 - ・親子通園を基本とし、保育活動を通じて児の就学前の全般的な発達を促す支援を行っている。同時に家族への療育相談及び指導を行うとともに、地域の保育園等を訪問して関わり方等の助言を行う等、「のびっこ-家庭-保育園等の地域」が連携して支援を行っている。
 - ・圏域の状況や從来からの肢体不自由児支援の専門性を活かして「対象児を運動障がいや運動発達の遅れがある児童」とし、鳥取大学医学部付属病院や福祉型児童発達支援センターの米子市あかしや、相談支援事業所等の地域の関係機関と会議や訪問等で情報共有しながら支援を行っている。
- ・1日平均利用者数 平成28年4月～12月 平均4.4名／日（平成27年度 4.8人／日）
- ・保育園等との連携：訪問件数(49件)、園保育士ののびっこ活動見学や個別支援会議への出席(随時)
- ・あかしやとの連携：見学会(6月)、移行支援児童の打合会(12月)、見学や体験等の連絡調整や同行(随時)
- ・相談支援事業所との連携：個別支援会議への出席依頼、サービス担当者会議への出席等(随時)

イ 平成28年度実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・保護者の希望をしっかりと把握し、受け入れ市町村との調整を行い、希望する園の選択・申し込み等への支援を行った。今年度も先輩保護者の就園や就学、子育ての体験談を聞く会を開催し、就園・就学時の参考にしました。
- ・特に、医療的ケアが必要な児童の保育園入所にあたり、市町村等が受け入れに難色を示したケースや行政への働きかけが1人ではできない保護者には職員が寄り添い、園等への同行訪問や受入にあたっての調整(医療面・生活面での指導など)を行い、受入側の負担を取り除くとともに、利用児が地域で広がりのある生活が送れるように支援した。
- ・運動や理解面・年齢もさまざまな状態の児童を一齊に保育活動することに困難さがあるため、リハビリテーション部と連携して支援を行ったり、活動内容をより丁寧に検討し、工夫した。
- ・スタッフ協議の方法等の業務改善、災害対応マニュアル、利用児ごとの発達シート等の作成、スタッフ勉強会等を行い、サービスの質の向上や業務の効率化を図った。

ウ 成 果

- ・市町村等が受け入れに難色を示したケースにおいても、同行訪問や調整を行う事で、保護者及び利用児が自分の行きたい園を選択することができた。
- ・一人ひとりの児童の発達に合わせた活動内容になるよう毎日全職員で話し合いながら、環境調整やスタッフの関わりの統一等を行った。あわせて、より各利用児の障がい特性や発達にそった活動を行うため、来年度からグループ別活動を行う予定。
- ・業務改善により、職員間の情報共有が効率的、効果的に行えるようになった。また、グループ別活動についての準備や調整が丁寧に行えた。

エ 課 題

- ・1人1人の障がい特性や発達に合わせた活動の提供に苦慮している。
- ・利用前や卒業後の支援をよりスムーズに行い、保護者の負担軽減を図っていくことが必要。

7 収入証紙取扱額調べ

該当なし

8 収入事務処理状況調べ
(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

収 入 科 目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
目	節 種別							
民生使用料	障害福祉サービス利用料	274	50,162,057	49,973,406	0	188,651	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来 159,487
	障害児施設利用料	284	27,485,296	27,370,427	0	114,869	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来 110,947
	診療報酬	651	187,434,822	187,293,843	0	140,979	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来 124,889
	その他施設利用料	78	136,940	108,200	0	28,740	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来 13,130
	計(節)	1,287	265,219,115	264,745,876	0	473,239		
	目計	1,287	265,219,115	264,745,876	0	473,239		
行政財産使用料	職員駐車場料	285	2,843,200	2,742,400	0	100,800	鳥取県行政財産使用料条例	納期未到来 100,800
	電柱使用料	1	4,500	4,500	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	納期未到来 4,500
	自販機設置使用料	1	9,960	9,960	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	納期未到来 9,960
	計(節)	287	2,857,660	2,756,860	0	100,800	鳥取県行政財産使用料条例	納期未到来 2,857,660
	目計	287	2,857,660	2,756,860	0	100,800	鳥取県行政財産使用料条例	納期未到来 2,857,660
	合 計	1,574	268,076,775	267,502,736	0	574,039		

(3) 手数料

収 入 科 目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
目	節 細節							
民生手数料	児童福祉手数料	131	1,147,420	1,141,330	0	6,090	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来 4,100
	目計	131	1,147,420	1,141,330	0	6,090		
	合 計	131	1,147,420	1,141,330	0	6,090		

(4) 財産収入

該当なし

(5) 諸収入

(平成28年12月31日現在)
(単位:円)

目	收 入 科 目 節	細節	件数	調定金額	收入済額	不納欠損額	收入未済額	根拠法令名等	備 考
延滞金	延滞金		5	1,430	910	0	520	鳥取県延滞金徵収条例	
	目計		5	1,430	910	0	520		
総合療育センター	総合療育センター		22	381,000	371,000	0	10,000	実習協定書等	
実習受託事業収入									
	目計		22	381,000	371,000	0	10,000		
日中一時支援受託事業収入	日中一時支援受託事業収入		23	1,030,400	1,030,400	0	0	地域生活支援事業実施要綱	
	目計		23	1,030,400	1,030,400	0	0		
雜 入	雜 入	自動販売機手数料	6	62,922	62,922	0	0		
	その他		128	2,116,505	2,101,385	0	15,120	障害者総合支援法、予 納期末到来 15,120	
	目計		134	2,179,427	2,164,307	0	15,120		
	合 計		184	3,592,257	3,566,617	0	25,640		

(6) 現金の取扱状況
ア 現金取扱状況

収入科目(節)	收 入 済 額	備 考
児童福祉施設使用料	5,338,180	診療費等の患者負担金、短期入所・通園等の利用者負担金等(窓口における領収)
児童福祉施設手数料	918,940	文書料(窓口における領収)
雜入	7,020	公衆電話通話料
合 計	6,264,140 (7,002件)	

イ つり銭の状況

該当なし

9 収入未済額調べ

(平成28年12月31日現在)
(単位:円)

区分 収入科目	過去 年 度 分						現 年 度 分						収入未済額 計 A+B	未収理由		
	前年度 以前から の繰越額	左のうち 収入済額	不 納 未 償 額	収 入 額 A	収入未済額の調定年度内訳		調定額	収入済額	収 入 額 B	未済額 B						
					25年度 以前	26年度										
民生使用料	児童福祉施設使用料	細節		44,010	29,160	0	14,850	0	750	14,100	265,155,415	264,697,026	458,389	473,239	生活困窮のため H29.1収入済 385,211	
	計(節)			44,010	29,160	0	14,850	0	750	14,100	265,155,415	264,697,026	458,389	473,239		
	目計			44,010	29,160	0	14,850	0	750	14,100	265,155,415	264,697,026	458,389	473,239		
行政財産使用料	行政財産使用料			0	0	0	0	0	0	0	2,843,200	2,742,400	100,800	100,800	H29.1収入済100,800	
	計(節)			0	0	0	0	0	0	0	2,843,200	2,742,400	100,800	100,800		
	目計			0	0	0	0	0	0	0	2,843,200	2,742,400	100,800	100,800		
民生手数料	児童福祉手数料	児童福祉施設 手数料		1,990	0	0	1,990	1,990	0	0	1,147,500	1,143,400	4,100	6,090	生活困窮のため H29.1収入済 4,100	
	計(節)			1,990	0	0	1,990	1,990	0	0	1,147,500	1,143,400	4,100	6,090		
	目計			1,990	0	0	1,990	1,990	0	0	1,147,500	1,143,400	4,100	6,090		
延滞金	延滞金			420	0	0	420	0	0	420	1,010	910	100	520	生活困窮のため H29.1収入済 4,100	
	計(節)			420	0	0	420	0	0	420	1,010	910	100	520		
	目計			420	0	0	420	0	0	420	1,010	910	100	520		
総合療育センタ実習受託事業収入	総合療育センタ実習受託事業収入			0	0	0	0	0	0	0	381,000	371,000	10,000	10,000	H29.1収入済 10,000	
	計(節)			0	0	0	0	0	0	0	381,000	371,000	10,000	10,000		
	目計			0	0	0	0	0	0	0	381,000	371,000	10,000	10,000		
日中一時支援受託事業収入	日中一時支援受託事業収入			0	0	0	0	0	0	0	1,030,400	1,030,400	0	0	生活困窮のため H29.1収入済 10,000	
	計(節)			0	0	0	0	0	0	0	1,030,400	1,030,400	0	0		
	目計			0	0	0	0	0	0	0	1,030,400	1,030,400	0	0		
雑入	その他雑入			0	0	0	0	0	0	0	2,116,505	2,101,385	15,120	15,120	H29.1収入済 15,120	
	計(節)			0	0	0	0	0	0	0	2,116,505	2,101,385	15,120	15,120		
	目計			0	0	0	0	0	0	0	2,116,505	2,101,385	15,120	15,120		
合 計				46,420	29,160	0	17,260	1,990	750	14,520	272,675,030	272,086,521	588,509	605,769		

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

11 不納欠損額調べ 該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成28年12月31日現在)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支 出 先	負 担 率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令 名等(規約、要綱 等を含む)	備 考
児童福祉施設費	1,021,000							
新規以外のもの						775,150		
目　　計						775,150		
児童福祉総務費	20,000							
新規以外のもの						20,000		
目　　計						20,000		
合　　計	1,041,000					795,150		

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(平成28年12月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 県單 の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初 契約		入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考			
				予定価格	(契約年月日) 契約額			支出区分	支出年月日	金額				
児童福祉 施設費	富士綜合警備 保障(株)	警備業務委託	富士綜合警備 保障(株)	20,162,243円	(27.3.24) 18,075,960円	27.4.1 ~ 30.3.31	H27.2.27 (免除)	H28.4.30外	精	28.5.24外	4,016,880 文書ID:14-00180518			
清掃業務委託	旭ビル管理(株)			25,874,570円	(28.3.1) 25,660,800円	28.4.1 ~ 30.3.31	H28.2.25 (免除)	H28.4.30外	精	28.5.18外	8,553,600 文書ID:15-00159695			
医事業務委託	(株)二チイ学館			46,305,000円	(26.1.27) 40,068,000円	26.4.1 ~ 29.3.31	H26.1.15 (免除)	H28.4.30外	精	28.5.27外	9,158,400 文書ID:15-00183677			
寝具類等洗濯 等業務委託	ワタキユーモア(株)			7,232,850円 (予定数量による額)	(28.4.1) 6,938,261円 (単価契約) 病棟便器@78円 バスタオル@42円 外	28.4.1 ~ 29.3.31	H28.3.23 (免除)	H28.4.30外	精	28.05.23外	4,114,482 文書ID:15-00180397			
小計	4 件										25,843,362			

予算科目 (目)	国補 県単 別の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約		入札等年月日 (契約承認金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額			支出し 年月日	支出 区分	金額		
				変更契約(最終)	(契約年月日) 契約額							
		施設総合維持 管理業務委託	太平ビルサービ ス(株)	11,534,400円	(26.3.25) 10,929,600円	26.4.1 ~ 29.3.31	H26.3.14 (免除)	H28.4.30外	精	28.5.23外	2,428,800 文書ID:15-00005214	
		医療産業廃棄 物処理委託	アースサポート (株)				指	H28.4.30外				
	児童福祉 施設費	医療用ガス供 給設備保守委 託	日ノ丸産業(株)	45L段ボール箱 630円/箱 20Lペール缶 780円/缶 18LポリBOX 1,080円/個 45Lビニール袋 300円/袋 (税抜き)	(28.4.1) 45L段ボール箱 450円/箱 20Lペール缶 600円/缶 18LポリBOX 1,000円/個 45Lビニール袋 250円/袋 (税抜き)	28.4.1 ~ 29.3.31	H28.3.23 (免除)	H28.4.7外	精		274,524 文書ID:15-00180799	
		鼠・害虫防除 管理業務委託	(有)サンクリー ン	249,000円	(28.7.19) 216,000円	28.7.19 ~ 29.3.31	H28.7.15 (免除)	—	精	—	— 文書ID:16-00057789	
		一般廃棄物処 理委託	(有)淀江清掃 社	2,105,352円	(28.3.3) 1652400円	28.4.1 ~ 31.3.31	H28.2.29 (免除)	H28.4.30外	精	28.5.18外	367,200 文書ID:15-00162324	
	小計	5 件									3,558,144	

予算科目 (目)	国補 県単 別の 別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間			支出区分	支出年月日	金額		
				変更価格	(契約年月日) 契約額	委託期間							
		自動制御機器 設備保守点検 委託	日本電技(株)	4,082,400円	(28.2.25) 4,082,400円	28.4.1 ~ 31.3.31	H28.2.1 (免除)	H28.9.12	精	28.10.13	680,400	新規・特殊な機械の保守の委託を有する者に行わせるため。 文書ID:15-00158271	
		力スター・ビン 発電機保守点 検業務委託	(有)東洋産電	3,950,532円	(28.3.7) 3,747,600円	28.4.1 ~ 31.3.31	隨	H28.9.12	精	—	—	新規・特殊な機械の保守の委託を有する者に行わせるため。 文書ID:15-00163160	
		CT装置保守 業務	東芝メディカル システムズ(株)	8,748,000円	(28.2.25) 8,748,000円	28.10.1 ~ 33.3.31	H28.2.3 (免除)	—	精	28.06.01	459,000	新規・特別な機械の保守の委託を有する者に行わせるため。 文書ID:15-00157744	
	児童福祉 施設費	デジタルX線T Vシステム保 守委託	東芝メディカル システムズ(株)	11,210,400円	(28.2.25) 11,210,400円	28.4.1 ~ 33.3.31	H28.2.8 (免除)	H28.6.30外	精	—	—	新規・特殊な機械の保守の委託を有する者に行わせるため。 文書ID:15-00157744	
		X線一般撮影 装置保守委託	東芝メディカル システムズ(株)	619,488円	(28.2.25) 619,488円	28.4.1 ~ 29.3.31	H28.2.8 (免除)	H28.6.30外	精	28.07.01外	1,121,040	新規・特殊な機械の保守の委託を有する者に行わせるため。 文書ID:15-00157744	
		ネットワーク サーバ・総合保 守	宮野医療器株 式会社	10,099,317円	(28.3.18) 10,099,317円	28.12.28 ~ 34.12.27	H28.3.14 (免除)	—	精	28.07.01外	309,744	新規・特別な機械の保守の委託を有する者に行わせるため。 文書ID:15-00158307	
		小計	6件						—	—	2,570,184		

予算科目 (目)	国補 単 別の 委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約		入札等年月日 (契約保証金納付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考	
			予定価格 変更契約額	(契約年月日) (最終) (契約年月日) 委託期間			支出区分	支 出 年 月 日	金 額		
	ネットワークシステム(ラジオグラフィックシステム)保守委託	富士フイルムメディカル(株)	770,731円	(28.4.1) 770,731円	28.4.1 ~ 29.3.31	H28.3.22 (免除)	H28.4.30外	精	28.05.19外	513,816	特殊な機械の保守の委託を有する者に行わせるため。文書ID:15-00183713
	通園バス運行業務委託	皆生タクシー(株)	4,483,620円	(28.4.1) 8,000円／往復 2,500円／時間	28.4.1 ~ 29.3.31	H28.3.23 (免除)	H28.4.30外	精	28.05.19外	2,670,840	文書ID:15-00179468
	麻酔関連医療業務委託	ながい麻酔科クリニック	1,264,000円	(28.4.1) (医療費)× 70%・材料費及び消費税	28.4.1 ~ 29.3.31	H28.3.17 (免除)	H28.4.30外	精	28.05.19外	617,490	全身麻酔を訪問により施行することが可能であるのが、県内で当該医院のみのため。文書ID:15-00180584
児童福祉施設費	医療機器管理業務委託	宮野医療器(株)	345,600円	(28.4.1) 324,000円	28.4.1 ~ 29.3.31	H28.3.14 (免除)	H28.4.30外	精	28.05.19外	216,000	特殊な機械の保守の委託を有する者に行わせるため。文書ID:15-00177368
	構内交換機設備保守委託料	日本テレコム株式会社	492480円	(28.4.1) 492,480円	28.4.1 ~ 29.3.31	H28.3.11 (免除)	H28.4.30外	精	28.05.16外	328,320	文書ID:16-00118572
	経皮ガスモニタ保守点検委託	小西医療器(株)	902,880円	(28.2.17) 902,880円	28.4.1 ~ 30.3.31	H28.1.28 (免除)	H28.6.30外	精	28.07.25他	225,720	文書ID:15-00153486
	外科用X線テレビ装置保守点検委託料	島津メディカルシステムズ(株)	1,166,400円	(28.2.24) 1,166,400円	28.4.1 ~ 31.3.31	H28.2.1 (免除)	H28.9.30外	精	28.10.13	194,400	特殊な機械の保守の委託を有する者に行わせるため。文書ID:15-00157397
小計	7件									4,766,586	

予算科目 (目)	国補 単 別の 委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約		入札等年月日 (契約保証金納付等年月日)	完了年月日	支出の状況		備考
			予定価格 (契約年月日) 変更契約額 (最終)	委託期間 (契約年月日) 委託期間 契約額			支出区分 履行検査 年月日	支出行年月日	
児童福祉 施設費	給食調理業務 委託	日清医療食品 (株)	101,856,570円	(27.3.26) (食材料費×食 数)+管理運營 費 朝食270円 昼食385円 夕食385円 管理運営費 72,997,154円	27.4.1 ~ 30.3.31	H27.2.27 (免除)	H28.4.30外	精 28.05.17外	20,421,124 プロポーザル方式 文書ID:14-00179510
児童福祉 施設費	電子カルテシ ステム等保守 業務委託	(株)ケイズ	12,111,768円	(28.4.1) 12,111,768円	28.4.1 ~ 29.3.31	H28.3.22 (免除)	H28.4.30外	精 28.05.25外	7,918,992 特殊な機械の保守の委託を特 別な関係又は特殊な技術を有 する者に行わせるため。 文書ID:15-00177718
児童福祉 施設費	換気・衛生設 備保守点検業 務委託	みつわビル管 理(株)	1,675,782円	(28.4.1) 1,393,200円	28.4.1 ~ 29.3.31	H28.3.23 (免除)	H28.4.30外	精 28.05.18外	928,800 文書ID:15-00176572
児童福祉 施設費	空調機室外機 部品交換等作 業業務委託	三菱電機ビルテ クノサ-ビス (株)中国支社	4,395,600円	(28.9.23) 3996000円	28.9.23 ~ 29.3.31	H28.9.15 (免除)	—	精 —	— 特殊な機械の保守の委託を特 別な関係又は特殊な技術を有 する者に行わせるため。 文書ID:16-00085678
児童福祉 施設費	空調機器保守 点検業務委託	三菱電機ビルテ クノサ-ビス (株)中国支社	8,208,000円	(28.2.25) 7,182,000円	28.4.1 ~ 31.3.31	H28.2.4 (免除)	H28.9.30	精 28.10.13	1,196,640 特殊な機械の保守の委託を特 別な関係又は特殊な技術を有 する者に行わせるため。 文書ID:15-00158192
小計	5件								30,465,556

予算科目 (目)	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初 契約		完了年月日 (契約保証金納付等年月日)	支出年月日 履行検査年月日	支出の状況		備考
			予定価格	(契約年月日) 契約額 契約(最終)			支出区分	支出し年月日	
			変更 (契約年月日)	契約額 契約(最終)	委託期間	契約形態	精	—	
国補単 県別の 項目	委託料	委託契約 の相手方	予定価格 (28.11.1) 20,899円/時間	委託期間 28.11.1 ~ 29.3.31	完了年月日 (契約保証金納付等年月日)	支出年月日 履行検査年月日	金額	—	文書ID:16-00103794
総合療育セン ター施設内除 雪業務委託	(有)藤原建材	20,899円/時間 17,000円/時間	(28.11.1) 28.11.1 ~ 29.3.31	H28.1.26 (免除)	—	—	—	—	
ネットワーク ビューワー保守 委託	富士フィルムメ ディカル(株)	909792円 909,792円	(28.3.3) 31.7.21	H28.2.3 (免除)	H28.6.30外	精	—	—	
医療ガス供給 設備補修委託 業務	日ノ丸産業(株)	1,620,000円 1,620,000円	(28.10.24) 28.10.24 ~ 29.3.31	H28.1.021 (免除)	H28.12.14	精	28.07.19外	139,968	文書ID:15-00162840
児童福祉施設費	回診用X線撮 影装置保修委 託	1,257,120円 1,257,120円	(28.1.25) 30.1.24	H28.1.25 (免除)	H28.6.30外	指	H28.12.28	—	文書ID:16-00100932
	東芝メディカル システムズ(株)				隨	H28.6.30外		—	
	クリストラップ 産業廃棄物収 集運搬処理業 務委託	216,000円 216,000円	(28.8.16) 29.3.31	H28.8.16 ~ (免除)	H28.9.9	精	28.07.01外	460,080	新規 特殊な機械の保守の委託を特 別な関係又は特殊な技術を有 する者に行わせるため。 文書ID:15-00141608
	倉吉環境事業 (有)				隨				
小計	5件							708,048	
予定価格が 20万円未満 のもの								954,297	
目計								82,060,691	
合計								82,060,691	

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土 地

行政・普通 通財産の 区分	機関名又は 施設名等	所 在 地	前年度末			本年度異動状況			差引 額(円)	備 考
			面積(m ²)	価額(円)	増減 別	累動日	面積(m ²)	価額(円)		
		米子市上福原七丁目 1751-1	9,276.00	17,513,800	増加 H				H	9,276.00 17,513,800
		米子市上福原七丁目 1771-1	3,279.00	6,646,400	減少 H				H	3,279.00 6,646,400
		米子市上福原七丁目 1752-5	1,315.00	不明	增加 H				H	1,315.00 不明
		米子市上福原七丁目 1753-1	1,249.00	不明	減少 H				H	1,249.00 不明
		米子市上福原七丁目 1753-3	483.00	不明	增加 H				H	483.00 不明
		米子市上福原七丁目 1756	1,600.73	72,633,124	減少 H				H	1,600.73 72,633,124
行政財産 総合教育センター		米子市上福原七丁目 1757-1	1,447.27	65,669,876	增加 H				H	1,447.27 65,669,876
		米子市上福原七丁目 1758-1	2,167.02	98,328,533	減少 H				H	2,167.02 98,328,533
		米子市上福原七丁目 1758-2	2,100.00	73,500,000	增加 H				H	2,100.00 73,500,000
		米子市上福原七丁目 1775-1	912.00	16,103,744	減少 H				H	912.00 16,103,744
		米子市上福原七丁目 1775-2	925.00	13,449,409	增加 H				H	925.00 13,449,409
		米子市上福原七丁目 1797-16	1,223.00	17,782,299	減少 H				H	1,223.00 17,782,299

行政・普通財産区分	機関名又は施設名等	所 在 地	前年度末			本年度異動状況			差引		備 考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	
行政財産	米子市上福原七丁目 1775-3	512.00	8,726,245	増加 H					H	512.00	8,726,245
	米子市上福原七丁目 1797-20	124.00	2,113,387	減少 H					H	124.00	2,113,387
	米子市上福原七丁目 1797-14	1,330.00	20,301,772	増加 H					H	1,330.00	20,301,772
	米子市上福原七丁目 1799-2	54.12	3,864,168	減少 H					H	54.12	3,864,168
	米子市上福原七丁目 1799-8	52.59	3,754,926	増加 H					H	52.59	3,754,926
	米子市上福原七丁目 1755-1	542.54	39,225,642	増加 H					H	542.54	39,225,642
	米子市上福原七丁目 1755-4	540.85	39,103,455	減少 H					H	540.85	39,103,455
	計	29,133.12	498,716,780				0	0		29,133.12	498,716,780
普通財産					増加 H				H		
					減少 H				H		
	計	0	0				0	0		0	0
	合計	29,133.12	498,716,780				0	0		29,133.12	498,716,780

イ 建 物

(平成28年12月31日現在)

行政・普通財産区分	機関名又は施設名等	所在 地	前年度末			本年度累動状況				差引		備 考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	累動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産 総合体育センター	米子市上福原七丁目 13-3		50.60	702,960	増加 H				H	50.60	702,960	車庫	
			6,837.71	2,418,286,280	減少 H				H				
			578.00	171,814,766	増加 H				H	6,837.71	2,418,286,280	本館	
			258.00	78,538,789	減少 H				H				
			11.29	2,875,492	増加 H				H				
			9.76	2,485,810	減少 H				H				
			5.13	1,306,579	増加 H				H				
			120.06	35,688,721	減少 H				H				
			14.58	4,334,013	増加 H				H				
			計	7,885.13	2,716,033,410				H				
普通財産					増加 H				H				
計			0	0	減少 H				H				
合計			7,885.13	2,716,033,410					0	0	0		
											7,885.13	2,716,033,410	

ウ 山 林 該当なし

エ 動産（船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機） 該当なし

オ 物権 該当なし

カ 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし

キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成28年12月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び 郵便はがき	円 23,866	円 70,510	円 58,971	円 35,405	
クオカード	2,879		93	2,786	
図書カード	2,000		2,000	0	
ギフトカード	0	10,000		10,000	
合 計	28,745	80,510	61,064	48,191	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成28年12月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購入枚数	使 用 枚 数 及 び 金 額		
枚 72	枚 0	枚 12 15,340円	枚 60	

15 財産の貸付及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物
 ア 土 地

行政・普通財産区分	貸付(使用許可)目的	所 在 地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	付(使用許可)期間	貸付(使用)料 (円)		備考
							単価	本年度の 貸付(使用)料	
行政財産	配電線施設設置のため	米子市上福原七丁目13番3号	コンクリート柱 3本	H27.1.27	H12.3.28	H27.4.1～H32.3.31	4,500	4,500	米子市加茂町二丁目51 中国電力株式会社 米子営業所
計								4,500	
普通財産									
計								0	
合計								4,500	

行政・普通財産区分	貸付(使用許可)目的	所 在 地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	付(使用許可)期間	貸付(使用)料 (円)		備考
							単価	本年度の 貸付(使用)料	
行政財産	自動販売機設置のため	米子市上福原七丁目13番3号	1. 0m ²	H26.3.27	H17.4.28	H26.4.1～H29.3.31	9,960	9,960	米子市中島一丁目1-5 白バラ商事株式会社
計								9,960	
普通財産									
計								0	
合計								9,960	

(2) 物品 該当なし

16 借受不動産明細調べ 該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ
 (1) 職員住宅 該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (m ²)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	米子市上福原七丁目13番3号	12.5 (舗装なし)	3,200
	"	12.5 (舗装あり)	4,000
普通財産	該当なし		

イ 動異状況

(行政財産)

月別	前月末	当月減 うち减免	当月増 うち减免	当月末		調定額	収入済額	収入未済額
				人	人			
4月	121人	0人	0人	1人	0人	122人	46人	321,600円
5月	122	1	0	0	0	121	46	321,600
6月	121	3	1	1	0	119	45	320,000
7月	119	1	0	1	0	119	45	316,800
8月	119	2	0	3	2	120	47	320,000
9月	120	3	1	2	0	119	46	316,800
10月	119	3	0	2	2	118	48	315,200
11月	118	1	0	0	0	117	48	305,600
12月	117	0	0	1		118	48	305,600
1月								
2月								
3月								
合計							2,843,200	2,742,400
								100,800

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

(平成28年12月31日現在)

車種	年式	登録番号	取得年月日	総走行 キロ数	本年度		備考
					車検年月日	修理費等	
特種用途車	平成17年	鳥取 800 さ 38-92	保管換 H18.10.4 H17.11.10	km 157,711	H28.11.7	円 136,073	
合計	1台			157,711		136,073	

19 寄附物件の受納状況調べ

(平成28年12月31日現在)

品名	規格、銘柄等	数量	見積金額	寄附申込 年月日	寄附 申込者	受納 年月日	受納手続 の有無	備考
園庭用腰掛	クワガタ、イモムシ、バッタ	3台	円 285,000	H28.4.1	個人	H28.4.15	有	
デンシトメトリー イムノ	富士フィルムAG1	1台	136,000	H28.4.6	宮野医療器 株式会社 米子営業所	H28.4.13	有	
合計			421,000					

20 備品の処分状況調べ

(平成28年12月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定 年月日	不用とする理由	処分			備考
							売扱業 却の別	売扱方法・棄却 理由	処分 年月日	
パルスオキシメーター	1	H17.9.30	5	152,250	H28.5.31	故障し修理不能・使 用不能、耐用年数超 過	棄却	使用見込みな しのため	H29.2.28	0
液晶プロジェクター	1	H18.3.24	5	301,350	H28.5.31	故障し修理不能・使 用不能、耐用年数超 過	棄却	使用見込みな しのため	H29.2.28	0
芝刈機	1	H22.2.23	5	149,100	H28.6.15	故障し修理不能・使 用不能、耐用年数超 過	棄却	使用見込みな しのため	H28.6.15	機種更新時に 引き取り
医療用画像モニターシ ステム	1	H22.1.27	5	7,382,202	H28.9.29	耐用年数超過、機種 更新	棄却	使用見込みな しのため	H28.9.29	機種更新時に 引き取り
合計	4			7,984,902						0

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(平成28年12月31日現在)

現金、有価証券 又は物品名	数量	金額	亡失、損傷年月 日、時	同左場所	同左概要	報告 年月日	会計局の 審査結果
公用車 鳥取88に2093	1	円 56,106	H28.10.13 午後2時頃	米子市明治町221地先	前方不注視により、停止中の相手方車後部に当方左前部が接触、ヘッドライトが破損した。	H28.10.14	
合 計	1	56,106					

(2) 物品の照合

(平成28年12月31日現在)

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
平成28年8月5日 ～ 平成29年1月10日	・ 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	該当無し	

22 職員旅費の執行状況調べ

(1) 旅行側の事前承認

旅行総件数	旅費システムで発令日が出发日より遅い件数①	①のうち履歴で事前承認が確認できた件数②	①のうち②以外で緊急等特別な理由があつた件数③	特別な理由もなく事前承認がされていない件数((1)-(2)-(3))	備考
51	4	0	0	4	

(2) 旅費概算払の精算等

ア 概算払の精算が旅行完了日の翌日から2週間以上経過しているもの(零精算を除く)…… (2件中 1件)
 イ 精算払が旅行完了日の翌日から30日以上経過しているもの (27件中 11件)

(3) 旅費の計算

用務先	旅行期間	用務内容	支出金額	備考
奈良県奈良市	平成28年12月14日-平成28年12月16日	院内感染対策講習会②	41,200	
	平成28年12月07日-平成28年12月09日	平成28年度全国重症心身障害児者施設職員研修会	41,260	
大阪府大阪市 滋賀県草津市 大阪府富田林市	平成28年12月05日-平成28年12月06日	電子カルテ視察	31,998	

(4) 旅費の適正執行の取組状況等

平成27年度決算に係る定期監査結果において「注意」を受けた職員旅費の過大支出について、返納手続を行った。
 監査後、事前の徹底、安価な方法(割引切符)の活用を職員へ呼びかけている。

総合療育センター個別事項

23 当年度における業務の概要

【総合療育センターの理念】

私たちは、障がいについての質の高い医療・福祉サービスを提供し、豊かな社会生活に向けての支援を行います。

— 利用者の皆さまとともに、今も未来も、豊かで楽しい生活をめざそう —

【総合療育センターの基本方針】

- 私たちは、利用者中心の医療・福祉サービスの提供を行います。
- 私たちは、地域の多くの人たちと協働して、障がい児・者とその家族の地域生活を支援します。
- 私たちは、自己研鑽に励むとともに、障がい児・者の医療・福祉従事者への研修の場を提供します。
- 私たちは、総合療育センターを構成する者として、その運営に積極的に取り組みます。

【総合療育センターの事業の概要（事業費335,600千円（総合療育センター費））】

1. 施設の役割

- ・発達障がい児を含む障がい児全般の早期発見・早期療育
- ・生涯を見通した継続的な療育
- ・NICU長期入院児にかかるバックアップ施設としての機能

2. 施設の機能

(1) 医療機関としての機能

- 診療科…整形外科・小児科（脳神経小児科）・精神科（児童精神科）・リハビリテーション科・耳鼻咽喉科（H20.4～）・皮膚科（H21.4～）・歯科（H17.6～）
※耳鼻咽喉科及び皮膚科は入所者のみ対象
- 病床数：61床（障害者施設等入院基本料）
…肢体不自由児及び重症心身障がい児入所50床、医療保険入院5床
※短期入所6床は医療保険対象外（空床利用による場合も同様）

(2) 児童福祉施設としての機能

医療型障害児入所施設

- 肢体不自由児（定員25人（12/31現在入所者 2人））
- 重症心身障がい児（定員25人（12/31現在入所者 13人））
- 医療型児童発達支援センター（定員30人（12/31現在登録者 31人））
- 生活介護事業（重症心身障がい児（者）通園）（1日定員6人（12/31現在登録者8人））
- 短期入所（定員6人（1日の平均利用者数6.7人））
- 日中一時支援事業受入（米子市、境港市、伯耆町、南部町、倉吉市、湯梨浜町、島根県安来市、岡山県真庭市）

3. 利用者年間延べ人数（平成28年4月から平成28年12月まで）

区分	延べ利用者数
外来受診者	10,148人
肢体不自由児入所	703人
障がい児入所	3,028人
医療保険入院	502人
児童発達支援センター	794人
生活介護事業	515人
短期入所	1,842人
日中一時支援	94人

【今年度の主な取り組み】

- 1 医療的ケア児の地域生活支援
 - ・鳥取大学に開設された小児在宅支援センターと意見交換を行い、障害児の地域生活支援について分担共同することを確認した。
 - ・医療的ケア児の保育に関する地域療育セミナーを開催、市なども含め、理解を深めた。
 - ・医療的ケア児の保育所入所を、通園部看護師で支援した。
- 2 有期有目的入所の実施
 - ・年度当初から有期有目的入所を実施し、東部、西部療育機関への説明やクリティカルパス整備を行った。
- 3 発達障害児・者医療の地域における機能分担
 - ・平成27年度から児童精神科1名が常勤体制、大学から診療応援開始、さらに28年度から精神保健福祉士を連携室に配置したことにより多くの思春期青年期の患者を診療している。
 - ・一方、発達障害や関連の精神疾患を診療する医療機関は地域に乏しく、当センターに患者が集中している。そこで、鳥取大学精神科、西部福祉保健局に課題提起し、精神医療の地域課題として取り組むことを提案し、3月に検討会開催する運びとなった。
 - ・児童領域では、発達障害児の診療ニーズは引き続き高いが、発達が気になる子は、すぐに医療に受診するのではなく、地域における評価や対応をさらにすすめる必要がある。28年度は、県定例教育委員会と西部地区市町村教育委員会(9カ所)を周り、教育における評価や対応をすすめていただくようお願いした。
- 4 おしどりネットの活用
 - ・医療連携ネットワークシステム(おしどりネット)に病院として加入し、特に大学病院との連携に関して日常的に活用している。今年度から、双方向に閲覧できる体制になったが、当センターの電子カルテはシステム上、医師所見を他病院から閲覧することができないという問題点がある。
 - ・今後新しい電子カルテシステム導入を目指して情報収集している。
 - ・また、鳥取療育園、中部療育園もおしどりネットに加入(いづれもカルテ閲覧のみ)したことから、センターと鳥取大学医学部との連携のみではなく、療育機関同士の連携にも大いに役立っている。

【今後の課題】

- 1 看護師の欠員補充と夜勤帯の勤務者の確保
 - ・看護師は20～30代の若い職員が多く毎年産休・育休者があり、臨時職員や正職員による補充を行っているが、応募がなく欠員状態となることがある。
 - ・入所児や入院患者は超重症が多く濃厚な医療的ケアが必要であるため、看護師の業務量が増加している。また、欠員が生じているため休暇も取得しづらく、さらに早出・遅出の変則勤務や夜勤回数も多いなどにより各看護師に負担がかかっている。
- 2 養護学校卒業後の重症心身障がい者の生活の場の確保
 - ・児童福祉施設の入所は18歳の年度末までであり、養護学校卒業後は地域へ生活の場を移すことになるが、入所児の重症化に伴い在宅生活が困難な児の生活の場の確保が大きな課題となっている。
 - ・これについて、家族や本人の意向を確認しながら鳥取医療センターへの移行も勧めており、高等部在学中の方で鳥取医療センターに移行された方がある。
 - ・また、在宅での生活を希望される方の生活を支援するため、生活介護事業の利用及びショートステイの利用を積極的に受け入れている。
 - ・さらに、地域で生活を支援する福祉・医療サービスを充実させるため、山陰労災病院と博愛病院における医療型ショートステイ病床を確保してもらったり、かかりつけ医に重症心身障がい者に対応していただくよう働きかけを行っている。
- 3 発達障害児診療および児童精神科の地域機能分担
 - ・教育・保育との連携により発達が気になる子を地域で対応できる体制の充実、また、地域精神科医療におけるシステム構築、が今後の課題である。

【各部の業務】

《事務部》

人事、会計、物品購入、医療事務、施設管理、一般管理事務のほか、診療に基づく医療費の計算及び請求などの保険医療事務、給付費請求等の福祉施設としての事務、医薬品や衛生材料等の購入、庁舎管理や公用車の運転など、病院運営上必要な業務を担当している。

《地域療育連携支援室》

地域療育支援、医療ソーシャルワーク、各種相談、在宅児に係る支援、入所・通園にかかる相談等について、関係機関と連携し、センターの窓口として、ケースごとの支援、機関連携強化、地域への啓発等を行っている。

《医務部》

入院及び外来にかかる診療(整形外科、小児科、リハビリテーション科、精神科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科)、検査(画像診断、臨床検査)、薬局、栄養管理、入所児・通園児(者)並びに外来児の診療、治療、健康管理、療育方針の立案、薬局(薬剤管理、調剤)、検査(画像診断、臨床検査)、栄養管理を行っている。

外来では、肢体不自由児だけでなく、小児整形外科疾患、小児内科疾患、精神遅滞、聴覚障害、てんかん、学習障がいなどの発達障がい、不登校、思春期の精神科及び小児精神科疾患も扱っている。

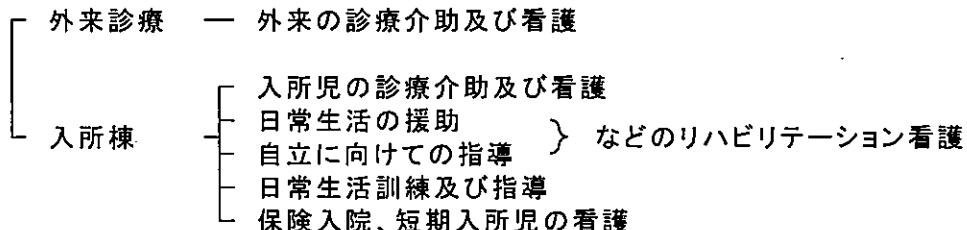
小児内科的治療、外科的治療、障がい児救急医療、手術療法、精神療法、理学療法、作業療法、言語療法、装具療法、総合診断、発達相談、特殊検査(聴力検査、誘発筋電図、脳波検査、各種誘発脳波検査、平衡機能検査など)、身障手帳診断、特別児童扶養手当などの診断書の作成等を行っている。

《リハビリテーション部》

入所児・通園児・外来児の、評価、訓練、指導

- ・理学療法(運動療法、物理療法)
- ・作業療法(上肢機能訓練、身辺自立訓練、知覚認知訓練、小集団療法)
- ・言語聴覚療法(構音訓練、摂食訓練、言語発達促進訓練、聴能訓練、小集団療法)
- ・心理療法(カウンセリング、心理検査、小集団療法)

《看護部》



療育が必要な子供たちと取り巻く家族へ、精神面を配慮した温かい看護を実施している。

《社会参加部》

センター行事の企画及び運営、幼児保育、学校及び他施設・機関との連絡調整、保護者との連絡調整、家庭訪問、外出学習、ボランティアとの協働

センター内での各種行事の実施や外出学習を通じ、日常生活の幅を広げるとともに、生活に必要な知識(技能)の取得を援助する。

未就学児の日中保育を通して、児の心を安心安定させ、成長を見守り、児の発達を促す。

隣接の養護学校との連携を図りながら、進路の調整指導等を行う。

入所児童の親子関係における不安材料(別離という状況)の軽減あるいは解消のために、保護者との連絡調整や外泊に取り組む。

《通園部》 生活介護事業、医療型児童発達支援センター

生活介護事業(はっぴいフレンド)

在宅の重症心身障がい者等に対して、集団での外出活動や創作活動などを通して、日常的な体験・社会参加ができるよう、日常生活動作や運動機能等に関わる訓練・指導等必要な支援を行い、機能低下を防止している。

センターの生活介護に来ることで、1人1人が健康維持できるよう排痰、呼吸管理等を活

動の中に取り入れている。

医療型児童発達支援センター(のびっこワールド)

就学前の運動障がいや運動発達に遅れのある児童に対して、親子通園を基本に、保育活動を通じて全般的な発達を促すとともに、保護者同士の情報交換やリフレッシュの場を提供している。

保育士・理学療法士・言語聴覚士・児童指導員・看護師など多職種のスタッフで児童の生活を拡げられるよう取り組んでいる。

保護者等の療育相談に応じたり、園訪問などを通して地域の園と連携し、家庭や地域における育児支援を行っている。

24 利用者に関する調べ

(1) 月別利用者の調べ

(単位:人) (平成28年12月31日 現在)

区分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度末の契約者数等	当年度の増減	12月31日現在の契約者数等
		実延べ	2	2	4	3	3	2	4	4	3					新規契約者数等	契約解除者数等	
入所	肢体	実延べ	2	2	4	3	3	2	4	4	3					2	5	5
	重心	実延べ	60	62	85	92	79	54	104	103	64				703			2
保険入院	実延べ	12	12	11	12	11	10	11	14	13						12	4	3
	重心	実延べ	338	360	330	333	304	297	338	335	393				3,028			13
短期入所	実延べ	6	4	5	6	9	10	9	8	4								
	重心	実延べ	50	38	40	64	72	92	60	36	50				502			
日中一時	実延べ	20	26	29	28	24	28	31	35	26						104	3	2
	重心	実延べ	176	222	194	184	191	192	217	235	231				1,842			105
通所	児童発達	実延べ	6	4	4	4	5	4	3	4	4					12	0	0
	生活介護	実延べ	14	8	11	9	15	11	8	10	8				94			12
外来	小児科	延べ	16	19	21	22	25	23	26	22	25					21	10	0
	リハビリ	延べ	67	80	86	86	101	110	92	87	85				794			31
	整形	延べ	573	620	599	615	677	628	708	695	705				5,820			
	精神	延べ	200	226	310	264	247	227	238	245	252				2,209			
	歯科	延べ	66	28	17	22	28	44	13	1	0				219			
	全麻件数	延べ	161	162	159	166	160	181	145	187	151				1472			
	その他	延べ	52	44	50	44	49	40	46	44	59				428			
	外來計	延べ	1	2	2	0	1	1	2	1	2				12			
	延べ利用者合計	延べ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,148			
			1,052	1,080	1,135	1,111	1,161	1,120	1,150	1,172	1,167	0	0	0	17,626			

* 「全麻件数」とは、「全身麻酔による歯科治療」の件数である。

注 「前年度末の契約者数等」欄等は、利用の契約者及び利用登録者等の人数を記載すること。

(2) 近年の利用者の状況調べ(延べ)

(単位:人)(平成28年12月31日 現在)

区分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
入所	肢体	507	365	365	462	703
	重心	6,130	6,016	4,594	4,416	3,028
保険入院		2,348	1,270	2,186	1,203	502
短期入所		2,009	1,964	2,194	2,412	1,842
日中一時		67	82	115	165	94
通所	児童発達	1,195	1,344	1,212	1,162	794
	生活介護	825	721	778	760	515
外来(合計)		12,944	12,695	12,746	13,462	10,148
合計		26,025	24,457	24,190	24,042	17,626

※平成24年度から27年度の人数は、それぞれの年度の3月31日の人数である。

(3) 地域別利用者の調べ

(単位：人) (平成28年12月31日現在)

区分	県内				県外				合計
	東部	中部	西部	計	島根県	岡山県	その他	計	
入所	肢体		1	1	2			0	2
	重心	1	1	9	11	1	1	2	13
保険入院				6	6	1		1	7
短期入所				20	20	2	1	4	24
日中一時				4	4			0	4
通所	児童発達			29	29	2		2	31
	生活介護		1	7	8			0	8

※ 外来を除く。

2.5 肢体不自由児及び重症心身障害児(者)に関する調べ

(1) 利用者の病類調べ

(単位：人) (平成28年12月31日現在)

区分	脳原性疾患		二 分 脊 椎	筋 神 経 疾 患	染 色 体 異 常	滑 脳 症	頭 部 外 傷 等	後 部 遺 外 傷 等	先 天 性 水 頭	症 状 の 有 無	肝 芽 腫 術 後	化 炎 性 脳 膜	精 神 運 動 発	その 他	計	
	脳 性 ま ひ	そ の 他														
入所	肢体				1				1							2
	重心	5	1			1	1	4							1	13
	計	5	1	0	1	1	1	5	0	0	0	0	0	1	15	
通所	児童発達	6		1		10			1					6	7	31
	生活介護	3	1		1	1	1	1							8	
	計	8	1	1	1	13	1	1	0	0	0	0	6	4	36	

(2) 利用者の年齢調べ

(単位：人) (平成28年12月31日 現在)

区分	3歳まで				就学前			小学生	中学生	18歳 未満	20歳 未満	成人	計	
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳							
入所	肢体							1			1			2
	重心			1		1			6	1	4			13
	計	0	0	1	0	1	0	0	7	1	5	0	0	15
通所	児童発達	0	6	5	12	7	1	0						31
	生活介護												8	8
	計	0	6	5	12	7	1	0	0	0	0	0	8	39

26 実習生・研修生の受入状況調べ

(単位:人) (平成28年12月31日現在)

実習名等(受入理由)	依頼元(学校名等)	受入人数		実習費等受入状況
		実人数	延べ人数	
〔医療関係〕				
臨床実習	鳥取大学医学部	69	69	69,000 円
〔看護関係〕				
小児看護学臨地実習	米子北高校	12	150	150,000 円
〔リハビリ関係〕				
作業療法士科臨床実習	錦海リハビリテーション病院	2	6	6,000 円
理学療法学科臨床評価実習	吉備国際大学	1	20	20,000 円
理学療法学科「総合臨床実習」	広島県立広島大学	1	30	30,000 円
臨床心理学実習	鳥取大学大学院	4	22	22,000 円
作業療法士科 臨床体験実習	YMCA米子医療福祉専門学校	1	40	40,000 円
〔保育関係〕				
保育実習	鳥取短期大学	4	44	44,000 円
合 計		94	381	381,000 円

27 使用料(診療費)の請求等の状況調べ

区分 月別	社会保険診療報酬支払基金							国民健康保険団体連合会 市町村負担分 (精密健診検査費、障害児 施設医療費扶助)に係る診療報酬 事業負担額)							自動車損害賠償責任保険 に係る診療報酬							被保険者 負担分		合計			
	請求額	返戻額	増	減	調定額	請求額	返戻額	増	減	調定額	請求額	返戻額	増	減	調定額	請求額	返戻額	増	減	調定額	請求額	返戻額	増	減	調定額		
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	527,355	
	(15,300)					(169,120)																					
5月	15,013,582	△ 8,738	22,220	△ 3,239,534	11,387,530	6,305,470	△ 1,575,394	0	△ 524	4,819,552	16,192	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	527,355	
	(3,477,978)					(814,708)																					
6月	18,400,860	△ 28,356	0	△ 55,598	18,316,906	7,134,260	△ 916,569	0	△ 6,780	6,210,611	48,668	0	0	48,668	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	590,040	
	(28,806)					(828,113)																					
7月	16,531,829	△ 41,738	18,200	△ 154,1263	14,967,028	7,814,233	△ 24,030	0	△ 259,680	7,530,523	13,466	0	0	13,466	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,216,444	
	(958,080)					(210,260)																					
8月	19,592,287	△ 381,540	0	△ 33,772	19,176,975	6,117,993	△ 1241,222	0	△ 9,220	4,928,551	26,496	0	0	26,496	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,201,154	
	(410,082)					(1,235,710)																					
9月	17,789,356	△ 1,954,040	0	△ 117,785	15,712,533	7,106,145	△ 257,320	0	△ 600	6,948,225	31,656	0	0	31,656	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23,181,795	
	(2,039,075)					(259,169)																					
10月	20,287,590	△ 1,113,450	0	△ 818,511	18,350,629	5,178,586	△ 18,815	253,890	△ 279,320	5,184,341	60,728	0	0	60,728	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,815,443	
	(2,446,034)					(15,520)																					
11月	19,494,605	△ 2,879,978	0	△ 17,000	16,597,627	5,383,930	△ 4,768	0	△ 467,610	4,911,552	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,283,335	
	(2,370,927)					(315,020)																					
12月	21,999,082	△ 1,365,656	0	12,022	20,645,468	5,471,283	△ 25,160	0	△ 270	5,445,863	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,795,500	
	(11,740,282)					(0)																					
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	149,098,193	△ 7,773,416	40,420	△ 5,811,441	135,554,696	50,662,910	△ 4,063,578	253,890	△ 974,004	45,679,218	199,426	0	0	199,426	(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	187,412,522	
(注)上段の()は、再請求分で内々																											

2.8 主な施設の整備状況調べ

施設名	取得・造成・新築・改築・修繕等の別	面積又は数量	取得等の年月日 ・工事期間	金額	備考
玄関ポーチ屋根防水改修他工事	修繕	1式	H28.8.25～ H28.10.14	3,477,600円	西部総合事務所 生活環境局発注
ナースコール設備等更新工事	設備設置	1式	H28.9.15～ H28.12.5	14,587,560円	西部総合事務所 生活環境局発注

○ 意見、要望等

- (1) 業務に関する意見・要望等 特になし
- (2) 監査委員事務局に対する要望等 特になし